

# 問題を発見し、課題を設定しよう

① 下のイラストの部屋には、どのような問題があるか見つけて書きましょう。



発見した問題

② 身の回りで材料と加工の技術によって解決できる問題を見つけて書きましょう（教科書 p.39 問題解決カード①-1）。

③ ②の問題を解決するための課題を設定しましょう（教科書 p.39 問題解決カード①-2）。

④ 教科書 p.39 の図 2 を参考に、自分の問題解決に向けてイメージマップなどの思考ツールを活用したり、アイディアスケッチを描いたりして、アイディアをまとめましょう。

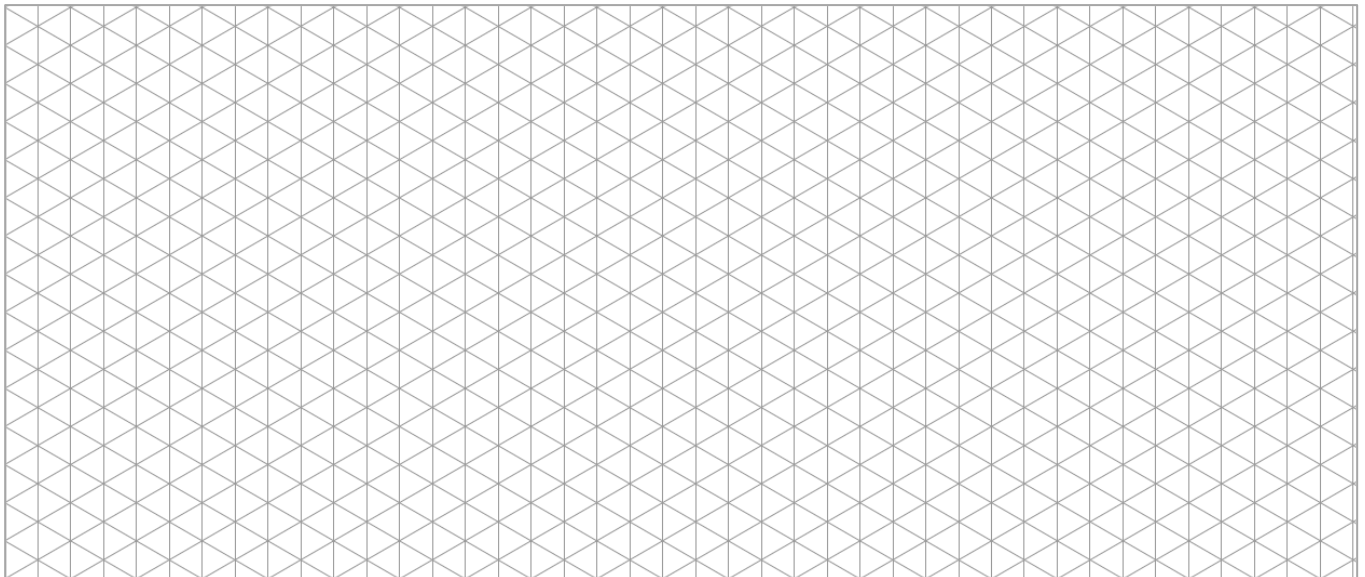
## 製作品を構想し、設計しよう

- ① 教科書 p.40~41 の図 1 を参考に、自分の問題解決のための製作品について、構想を具体化しましょう。

● 問題を解決するための製作品 ( )

機能	
構造	
材料	
加工方法	

- ② ①で具体化した構想をスケッチや文章で表しましょう。また、友達と評価し合ったりして、構想を修正しましょう (p.41 問題解決カード②)。



修正の記録

--

## 部品表と材料取り図を作成しよう

① 構想図を基に，製作品の部品表を作成しましょう。

照合番号	部品名	材質	仕上がり寸法 (厚さ×幅×長さ) mm	数量
その他の 材料				

② 構想図を基に，製作品の材料取り図を描きましょう。



# 製作工程表を作成しよう

- ① 教科書 p.47 の製作工程表を参考に、自分の解決方法に合った計画を立てましょう（教科書 p.47 問題解決カード③）。

工程	材料	主な作業	時間	使用する 工具・機器	作業のポイント	工夫したい点



## 問題解決の評価、改善・修正をしよう

- ① 問題解決のために製作した、自分の製作品と製作工程についてまとめましょう（教科書 p.77 問題解決カード⑤）。

身の回りの問題		解決する方法（課題）
製品名		材料と材料費
使用目的・使用条件など課題は解決したか。		その他、工夫したことや配慮したこと
	◎ ○ △ ×	●（ ）の視点での工夫・配慮
	◎ ○ △ ×	
	◎ ○ △ ×	

製作品の品質（製作品，製作に使用した図を基に）		製作の工程（材料取り図，製作工程表を基に）	
評価の観点	評価内容	評価の観点	評価内容

- ② 使用してみて見つけた新たな課題と，改善・修正する方法について考えましょう。

--